

第2章（D o）これまでの取り組み状況

総合交通戦略においては、交通施策の事業内容、事業主体、事業期間などを具体的に整理した「実施計画」を平成22年3月に策定しています。

ここでは、総合交通戦略策定後、5年が経過した現時点までの施策の進捗状況を整理します。

実施計画（平成22年3月）で設定した主な事業内容

平成22年3月に策定した実施計画において、28施策別にさまざまな事業が計画されています。

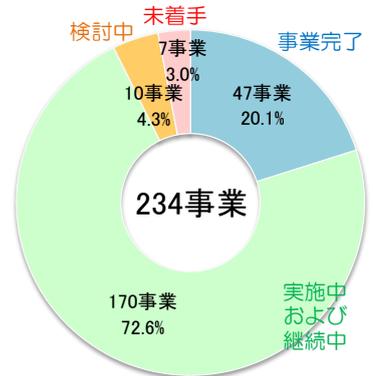
分類	施策	★ 重点 施策	主要事業内容
意識 I 市 全 域	1 モビリティマネジメントの実施	★	地域、学校、企業を対象としたモビリティマネジメント、各種イベントの実施
	2 公共交通利用者に対する利用特典制度の普及		JR九州の切符でお安くお得に特典ブック、ちくてつ電車利用特典、ICカード乗車券利用特典、定期利用者特典、ノーマイカー得々キャンペーン、ノーマイカーデー、北九州市公共交通1日フリー乗車券
	3 レンタサイクル・カーシェアリングの普及	★	モビリティセンター社会実験、コミュニティサイクルの導入、カーシェアリングの導入
	4 エコドライブの推進、低公害車の普及		ハイブリッドバス・BDFバス導入促進、ハイブリッド・低燃費LPG車導入促進、低燃費・低公害車導入支援、エコドラ北九州プロジェクト、出前講演『実践！エコドライブ！』、エコカーフェアの開催、次世代自動車の市役所率先導入
	5 サイクル&ライド、パーク&ライドなどの促進		サイクル&ライド、パーク&ライドの利用促進
	6 相乗り通勤の普及・促進		企業を対象としたモビリティマネジメントの実施
公共交通 II 公 共 交 通 拠 点	7 交通結節機能の強化	★	サイクル&ライド駐輪場整備、バス停整備、バスロケーションシステム導入
	8 公共交通施設の案内情報の充実		小倉駅公共交通案内システム設置、総合公共交通マップの作成、案内板整備
	9 駅前広場の整備		駅前広場の整備
	10 おでかけ交通と他交通機関との結節機能向上		既存バスとの結節の検討
	11 ICカード乗車券の導入及び相互利用		ICカードの導入及び検討、ICカードの相互利用
	12 バリアフリー化の推進		JR駅、モノレール停留場、バスのバリアフリー化
公共交通 III 公 共 交 通 軸	13 幹線バス路線の高機能化	★	バス停部の拡幅（歩道）、既存バスレーンのカラー舗装化・路面表示、バスレーンの導入・延伸・連続化、PTPSの導入検討など
	14 筑豊電気鉄道の高機能化		利用促進イベントの開催、利用促進PR、車両の更新、駅のバリアフリー化
	15 おでかけ交通への支援強化	★	支援制度の検討、車両購入助成、運行経費や試験運行経費の一部助成、利用促進PR
	16 通勤時の乗合い送迎バスの導入促進		企業対象の乗合い送迎バス運行
	17 新規鉄道路線の検討		北九州空港アクセス鉄道構想の研究、洞海湾横断鉄道構想の研究
	18 次世代都市交通システムの検討		BRT、LRTの導入検討
道路交通 IV 道 路 交 通 軸	19 都市計画道路の整備・都市計画道路網の見直し		都市計画道路の整備、都市計画道路網の見直し
	20 鉄道連続立体交差化		鉄道連続立体交差事業
	21 都市高速道路の有効活用		一般道路の混雑緩和に向けた大型車等の都市高速道路への誘導、ETC割引導入、新料金制度の社会実験
	22 タクシー利用環境の改善		タクシーベイ(乗り場)の設置・検討、夜間タクシー待ち対策
	23 取り締まりの強化		バス路線における取り締まり強化、違法客待ち駐車車両への取り締まり強化
	24 タクシー客待ち・荷捌きスペースの有効活用		バス停の有効活用策の検討、タクシーベイ・荷捌きベイの相互活用、パーキングメーターの運用時間外の客待ち駐車車場としての活用検討、バス専用レーンにおける実車タクシーの通行検討
	25 自転車専用レーンの導入		自転車通行環境モデル地区整備
	26 徒歩・自転車での移動環境・利用環境の改善		自転車ネットワーク計画作成、あんしん歩行エリア整備、主要駅周辺地域のバリアフリー化整備
	27 道路緑化の推進		道路緑化
	28 新規道路の整備		下関北九州道路の早期実現

事業実施状況

実施計画の中では、28施策別に計234事業が計画されていますが、現在までに227事業（97％）に着手しており、どの施策についても概ね順調に進捗しています。

未着手の7事業の内、6事業は企業モビリティマネジメントに関わる事業です。

未着手の理由は、賛同を得られる企業の選定が困難であったこと、さらに効果的な企業MMの実施方策や乗合通勤バスを実現するための施策の具体化までに至らなかったためです。



分類	施策	★ 重点 施策	H24年度までの実施状況					H24年度までに 未着手の事業	
			事業数	◎	○	□	▲		
意識 市全域	1 モビリティマネジメントの実施	★	21	3	16	0	2	企業MM (響灘工業団地, 日明地区)	
	2 公共交通利用者に対する利用特典制度の普及		12	2	10	0	0		
	3 レンタサイクル・カーシェアリングの普及	★	8	4	1	3	0		
	4 エコドライブの推進、低公害車の普及		21	5	16	0	0		
	5 サイクル&ライド、パーク&ライドなどの促進		7	0	7	0	0		
	6 相乗り通勤の普及・促進		3	0	1	0	2	相乗り通勤促進 (響灘工業団地, 日明地区)	
公共交通 公共交通拠点	7 交通結節機能の強化	★	25	8	17	0	0		
	8 公共交通施設の案内情報の充実		10	1	7	2	0		
	9 駅前広場の整備		6	0	6	0	0		
	10 おでかけ交通と他交通機関との結節機能向上		2	1	0	0	1	既存バスとの結節 (緑ヶ丘バス停)	
	11 ICカード乗車券の導入及び相互利用		11	0	8	3	0		
	12 バリアフリー化の推進		17	11	5	1	0		
	公共交通 公共交通軸	13 幹線バス路線の高機能化	★	13	3	9	1	0	
		14 筑豊電気鉄道の高機能化		10	2	8	0	0	
		15 おでかけ交通への支援強化	★	5	0	5	0	0	
		16 通勤時の乗合い送迎バスの導入促進		2	0	0	0	2	乗合通勤バスの導入検討 (響灘工業団地, 日明地区)
17 新規鉄道路線の検討			2	0	2	0	0		
18 次世代都市交通システムの検討		2	1	1	0	0			
道路交通 道路交通軸	19 都市計画道路の整備・都市計画道路網の見直し		23	1	22	0	0		
	20 鉄道連続立体交差化		8	0	8	0	0		
	21 都市高速道路の有効活用		3	1	2	0	0		
	22 タクシー利用環境の改善		7	0	7	0	0		
	23 取り締まりの強化		3	0	3	0	0		
	24 タクシー客待ち・荷捌きスペースの有効活用		5	0	5	0	0		
	25 自転車専用レーンの導入		2	2	0	0	0		
	26 徒歩・自転車での移動環境・利用環境の改善		3	1	2	0	0		
	27 道路緑化の推進		2	1	1	0	0		
	28 新規道路の整備		1	0	1	0	0		
合計			234	47	170	10	7		

◎ 実施完了事業
○ 実施中および継続中事業
□ 検討中事業
▲ 未着手事業

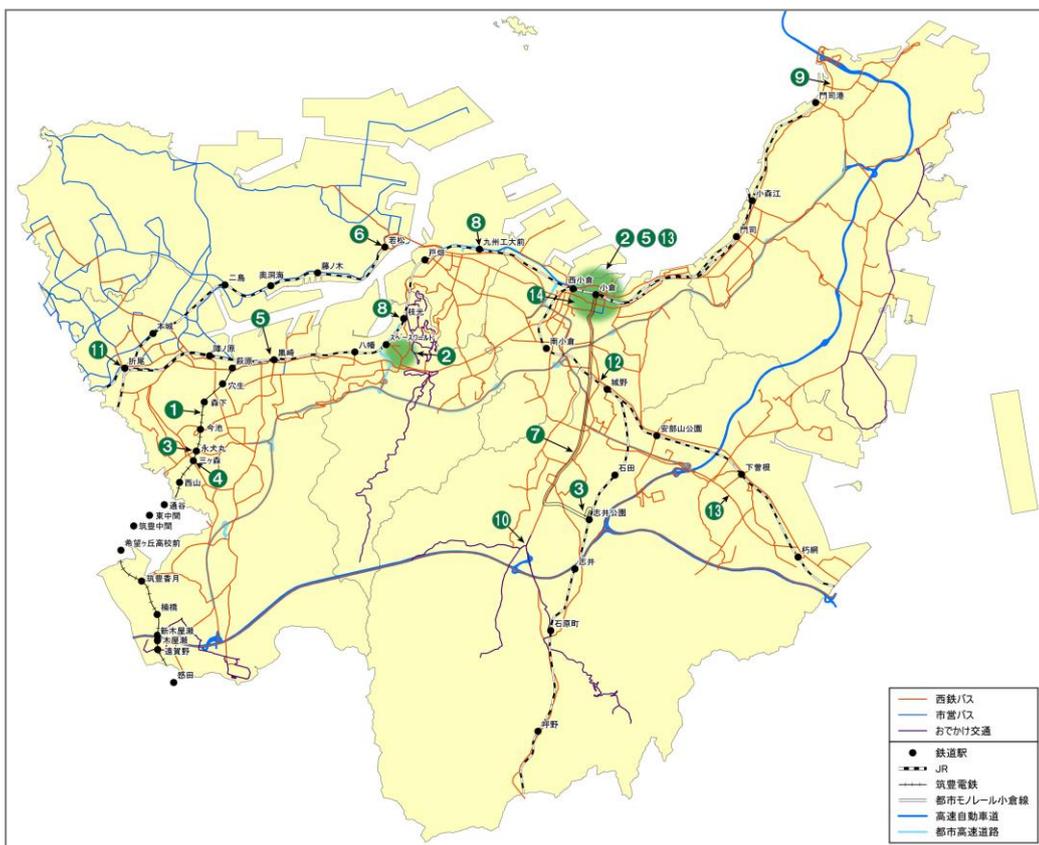
これまでに実施した主な事業

これまでに完了または実施中・継続中の主な事業は以下の通りです。

- ソフト面では、学校MMをはじめとする「モビリティマネジメント」等を実施しています。
- 公共交通拠点においては、交通結節機能強化、案内情報の充実、バリアフリー化等に関わる事業が進捗しています。
- 公共交通軸上では、バスレーンのカラー舗装化、低床式バスの導入、おでかけ交通の運行等が行われています。
- また、自転車レーンや歩道の整備も進んでいます。

	施策名	整備箇所		施策名	整備箇所
①	地域モビリティマネジメント (ニューズレターの配布)	筑豊電鉄沿線	⑬	自転車レーンの整備	小倉都心部 R10田原地区
②	コミュニティサイクルの導入	小倉都心 東田地区	⑭	道路緑化	(都) 大門木町線
③	パークアンドライドの促進	モノレール企救丘 筑鉄永犬丸	学校モビリティマネジメント (学習資料の作成) ノーマイカーデー実施 低公害式、低床式バスの導入 ICカード乗車券ポイント制度(JR九州) ちくてつ電車定期券・回数券利用特典 モノレール定期利用特典 nimocaとSUGOCAの相互利用 広告付きバス停整備 おでかけ交通への支援 1日フリー乗車券の発行(社会実験)	市 全 域	
④	サイクルアンドライドの促進	筑鉄三ヶ森			
⑤	バスロケーションシステム導入	黒崎バスセンター 小倉都心			
⑥	案内板整備	JR若松駅周辺			
⑦	モノレール駅バリアフリー化	全駅			
⑧	JR駅バリアフリー化	JR九工大前 枝光駅			
⑨	バスレーンのカラー舗装化	(県)門司東本町線			
⑩	おでかけ交通と既存バスとの結節	中谷バス停			
⑪	鉄道連続立体交差事業	折尾駅周辺			
⑫	歩道整備	R322城野			

○:完了, ○:実施中, 継続中



これまでに実施した主な事業



①ちくてつニュースレター



③モノレール基地駐車場



⑤小倉駅周辺



⑥JR若松駅前



⑤黒崎バスセンター



⑦徳力嵐山口停留場



⑧JR枝光駅



⑨門司東本町線



⑬小倉駅新幹線口



⑬自転車レーン (田原地区)



⑭大門木町線



おでかけ交通
(恒見・喜多久地区)



広告付きバス停整備



低床式バス (西鉄バス北九州)



ノーマーカーデーPRチラシ



学校MM教材



1日フリー乗車券の発行



低床式バス (北九州市営バス)

重点施策に関する事業の実施状況

● 重点施策に関する事業は、着実に進捗しています。

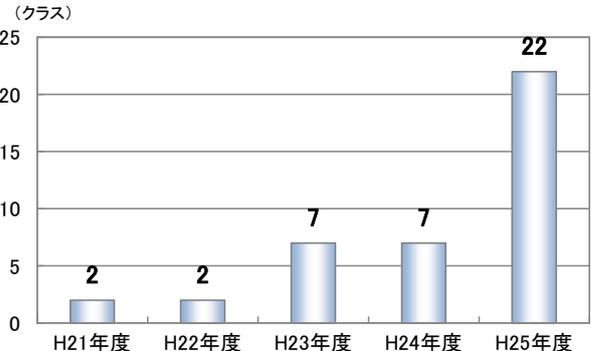
- ・モビリティマネジメントの実施・・・学校MMを毎年実施しています。毎週水曜日のノーマイカーデーも設定されました。
- ・レンタサイクル・カーシェアリングの普及・・・コミュニティサイクルが小倉都心・東田地区で導入されました。
- ・交通節節機能の強化・・・バスロケーションシステムの導入や広告付きバス停の整備が進んでいます。
- ・幹線バスの高機能化・・・既存バスレーンのカラー舗装が毎年行われています。魚町バス停前の歩道拡幅も実施されました。
- ・おでかけ交通への支援・・・車両購入や運行等にかかわる支援助成制度が策定され、現在7地区で運行されています。

重点施策：モビリティマネジメントの実施

- ・地域MM：八幡西区・若松区の転入者MM及び公共交通マップ作成（H24年度～）
- ・学校MM：学習資料作成、出前授業実施（H21～H25年度末までに15校、40クラスで実施）
- ・企業MM：TOTO朽網工場でマイカー通勤者100人にアンケート実施（H22年度）
- ・市役所MM：全市職員のうちマイカー通勤3,454人にアンケート実施（H22年度）
- ・ノーマイカーデー：毎週水曜日をノーマイカーデーに設定（H22年度）
- ・イベント：エコライフステージ、モノレールまつり、ちくてつまつり等（H21年度）



▲ 学校MMの学習資料



▲ 学校MMの実施状況

重点施策：レンタサイクル・カーシェアリングの普及

- ・コミュニティサイクルの導入：小倉都心・八幡東区東田地区で導入（2地区21箇所：H22年度～）
- ・カーシェアリングの導入：小倉都心・八幡東区東田地区で導入（2地区2箇所：H20年度～）



▲ コミュニティサイクルステーション



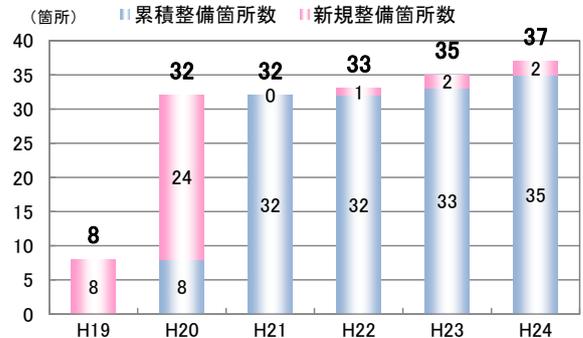
▲ コミュニティサイクル利用状況

重点施策：交通結節機能の強化

- ・バス停助成制度の創設
- ・広告付きバス停整備 (37基：H19～H23年度)
- ・バスロケーションシステムの社会実験実施 (5箇所：H22年度～)
- ・バス停の待合い環境改善 (4箇所：H22年度)



▲ バスロケーションシステム (小倉都心)



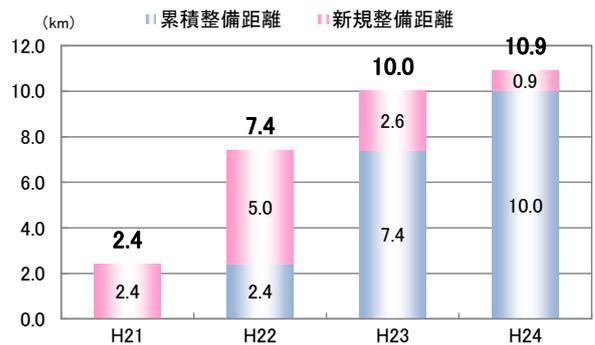
▲ 広告付きバス停整備箇所数

重点施策：幹線バス路線の高機能化

- ・バス停前歩道拡幅 (1箇所)
- ・既存バスレーンのカラー舗装 (10.9km：H21～H24年)



▲ バス停前歩道拡幅 (魚町バス停)



▲ バスレーンのカラー舗装延長

重点施策：おでかけ交通への支援

- ・支援制度の検討：運行支援補助、試験運行助成制度
- ・車両購入助成：新車購入時の助成 (H17年度に制度改正)
- ・運行支援助成：助成条件を満たした地区において赤字の一部を助成 (H21年度～)
- ・試験運行助成：試験運行時に費用の一部を助成 (H22年度～)
- ・利用促進PR：利用促進のため、チラシ等でPR

■ おでかけ交通の運行地区

区分	地区	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
高台地区	枝光	10月～												
	大蔵												10月～	
廃止路線対策	木屋瀬・楠橋・星ヶ丘				4月～									
	合馬・道原				4月～									
	平尾台				4月～									
	田代・河内												10月～	
	桜丘						3月～			～10月				
	恒見・喜多久												10月～	
	田野浦												12月～	